



これまで働く職員にインタビューしてまいりましたが、今日より働く職員の素顔だけでなく、日々の業務や職種についても詳しくご紹介いたします。

医療ソーシャルワーカーとは？

患者さまやご家族の療養上の様々な不安や悩み等に対して、社会福祉の立場から相談支援を担当しています。相談される方々の希望をお伺いし、院内の関係職種（医師・看護師・事務職員等）と連携・協働しながら、問題解決方法を一緒に考えていきます。また、必要に応じて行政機関・医療機関・福祉関係機関などと連携し、相談支援をさせていただく場合もあります。患者さまやご家族の様々な事情を踏まえ、個別に対応しております。

議に定期的に参加し、情報交換を行い、医療チームの一員として、相談支援を行っております。

相談支援の内容

- ・ 退院後のことについて
- ・ リハビリや療養を目的とする転院について
- ・ 医療費などの経済的問題について
- ・ 介護保険の利用について
- ・ 障害者サービスの利用について
- ・ 福祉関係制度の紹介について
- ・ など

※なごしプランとは…

社会福祉法人 豊田済生会が、生活困窮者を支援する目的で策定した支援事業のことをいいます。本計画は、実施する内容をまとめ、法人全体として推進計画を図るものです。当院では、この計画の一環として更生保護施設への医療支援、外国人や生活困窮者のための医療福祉介護相談会（相談事業）、外国人のための医療相談会（健診事業）（左ページ）等を行っています。

Group photo



シリーズ第1回 地域連携課 (MSW)

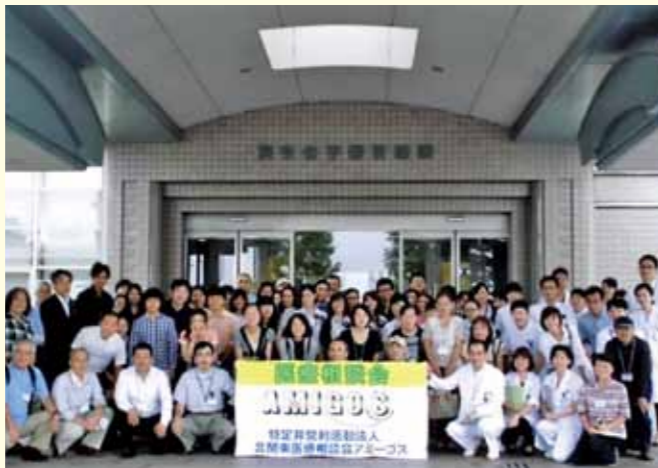
今回は、地域連携課という部署で医療ソーシャルワーカーとして主に医療相談にたずさわる皆川さんにお話をうかがいました！

●●職員紹介●●

(後列左から) 大竹 久美子 皆川 恵一 澤村 謙太 小島 恵 小淵 ゆうこ
(前列中央) 課長 荻津 守



外国人医療相談会を行いました



平成25年9月28日(日)、NPO法人北関東医療相談会との共催で、主に生活困窮の外国人を対象とした、医療相談会を開催しました。この相談会は、医療機関を受診することの少ない外国人の方々に、無料で健康診断を受ける機会を提供するものです。

健康管理に関して、受診者本人が正しく理解できるよう、結果説明時には、通訳ボランティアにご協力いただきました。全国の済生会では「なごしプラン」を行っており、この相談会も、その事業の一環として行いました。当日は43名の健診希望者が来院され、健診を受けられました。

絵を使ってご案内するなど工夫をしています。



同時通訳にて、わかりやすく結果を説明しています。

皆川さんのある日のスケジュール



- 8:30 出勤、ミーティング
- 9:00 入院中の児童への支援について関係機関と連絡調整
- 10:00 転院についてご家族と面談
- 11:00 退院(在宅介護)に向けての担当者会議※
- 12:00 休憩(交代制)
- 13:00 救急搬送患者さまについて関係機関と連絡調整
- 14:00 病棟カンファレンスに参加
- 15:00 業務統計資料の作成
- 16:00 身体障害者福祉サービス利用について患者さまと面談
- 17:00 記録整理
- 17:30 退勤

※担当者会議とは…患者さまとご家族を中心として、医師・病棟看護師・退院支援看護師などの院内担当者と、ケアマネージャー・訪問看護師・ホームヘルパーなどの院外担当者にて退院後の生活について話し合いを行っています。

マイ★スターに一問一答！



みなかわ けいいち 皆川 恵一 さん

Q. この職種を目指したきっかけは何ですか？
A. 祖父が闘病の末、亡くなった体験を通して、医療や福祉の仕事がしたいと思うようになった。また、自分自身も病を患った体験を通して、患者さまやご家族の相談支援に携わることができればと思い、医療ソーシャルワーカーを目指しました。

Q. 趣味は何ですか？
A. ドライブ、読書、散歩です。

Q. 気分転換したいときはどうしていますか？
A. 整体に行きます。症状に応じた施術を受けることで心と体の調子が整い、気分転換につながります。

Q. 好きな言葉は何ですか？
A. 二日一善です。

Q. 今後の目標・意気込みをどうぞ！
A. 患者さまやご家族から信頼して頂ける医療ソーシャルワーカーを目指していきたいと思っています。また、仕事を通じて多くのことを学ばせていただきたいと思っています。